

対住民を意識した円滑な議会運営を

～議会運営委員会 沖縄・竹富町視察研修～

地方分権が進んでいる今日、行政サービスを担っている町村の役割は、その重要性を増しています。そして、交通や通信の発達により、町村の区域を超えた生活、行政事業等、広域的な課題や行政のあり方については、避けて通れない問題になっています。

今回の研修にあたっては、広域な島々からなる沖縄県竹富町議会に着目し、その構成、組織、情報伝達等、議会運営にかかわる事項について、調査・研修しました。

また、これにあわせて、本町が平成17年2月に策定した新エネルギービジョンに関連して、日本一のソーラーパネル施設を持つ沖縄新工ネ開発(株)宮古エネトピア管理事務所を訪問し、新エネルギーへの理解を深めました。

研修の概要

(1) 竹富町

竹富町は、沖縄本島から西南に450キロメートル、琉球列島の最南端である八重山諸島に属し、県内で2番目に大きい西表(いりおもて)島をはじめとして、日本最南端の有人島・波照間(はてるま)島、島全体が「町並み保存地区」に指定されている竹富島、「牛の島」といわれる黒島、オニイトマキエイ(通称「マンタ」と出会



竹富町議会運営研修

える小浜島など、石垣島の南西に点在する16の島々(有人島9、無人島7)からなります。

町の人口は4,036人で、世帯数は2,074戸、主な産業はサービス業(観光)、農業(畜産・サトウキビ・トロピカルフルーツ)、商業、建設業の順になっていますが、町の総面積333.97平方キロメートルのうち、9割は国有地のため、温暖な気候や自然を求めてIターンする人が多くいます。

また、その経済や交通の中心は行政領域の異なる石垣市にあるため、町民の利便性を考慮して同市内石垣港の近くに町役場が設置されています。

このため、町3役と役場職員の大半は、竹富町からでは通勤が困難なことから石垣市で生活し、議会議員は各島々で生活して地域の代表として活動しています。これについては、役場内に移転対策室を設けて西表島への庁舎移転を検討していますが、進展はないということです。

一方、町の組織・財政は、収入役不在の3役と3出張所、職員143人で組織され、一般会計の歳

入は交付金等の依存財源が約37億円と予算全体の約80パーセントを占め、歳出の主なるものは、農林水産費、教育費、総務費、衛生費となっています。

(2) 沖縄新工ネ開発株式会社

また、議員数13人(法定数14人)で、2常任委員会と議会運営委員会の3委員会を構成し、本会議制をとっていますが、3月・9月の予算、決算議会は、委員会付託とし、議員は石垣市に3日から15日くらい宿泊することです。

一般質問は、通告制を採用して発言時間を30分に制限していますが、発言の内容はもっぱら自分の島の諸問題になることが多いようです。

また、議会広報については、一般質問および会議録等はインターネットで閲覧できるほか、地元の新聞社が議会内容を報道しているため、発行していないということでした。

宮古エネトピア管理事務所は、宮古島に総事業費20億円をかけて建設された7基の風力発電システム(2,800キロワット)と太陽光発電システム(750キロワット)をもとに、その両方を組み合わせた発電システムの実用化に向け、運転特性の把握や蓄電池の有無による系統への影響、制御調査システムの有効性、寿命、評価等について、実験や研究を行っているところだ。

そのうち、太陽光発電システムについては、面積1・8ヘクタールの敷地に1,100枚の太陽光パネルが敷かれ、蓄電池容量3,058キロワット、交流出力3相6・6キロボルト規模のものが設置されています。

また、電力貯蔵システムとしてNAS電池(ナトリウム、硫黄)を使用し、蓄電の研究も行われています。



宮古エネトピアにて研修

要の4割を太陽光および風力発電でまかなう構想を持っていましたが、電気料を通常の3倍〜4倍の料金に設定しなければ採算ベースにならないため、より高性能で安価な設備の開発がされるまでは、整備が進まないということでした。

- 17日 双葉地方広域市町村圏組合議会消防厚生常任委員会・総務常任委員会
- 20日 広野町議会議員定数に関する調査特別委員会
- 21日 福島県浜通り地域総合開発推進懇談会総会
- 22日 双葉地方町議会定期総会
- 23日 双葉地方広域市町村圏組合議会運営委員会
- 27日 双葉地方広域市町村圏組合議会定例会
- 28日 双葉地方水道企業団議会定例会

- 1日 広野町議会議員定数に関する調査特別委員会
- 8日 双葉地方電源地域政策協議会と東京電力㈱との意見交換会
- 10日 議会運営委員会
- 10日 第1回定例会
- 13日 中学校卒業式
- 17日 幼稚園修了式
- 23日 小学校卒業式
- 27日 保育所修了式
- 30日 広報委員会
- 小・中教職員合同離任式

議会日誌

- 4日 成人式
- 9日 双葉消防本部出初式
- 9日 広報委員会
- 9日 議会運営委員会視察研修
- 13日 議会運営委員会
- 13日 広報委員会
- 15日 消防団・婦人消防隊出初式
- 16日 双葉地方電源地域政策協議会
- 17日 自治功労表彰式
- 17日 新春交歓会
- 18日 広野町議会議員定数に関する調査特別委員会
- 20日 老人クラブ新年会
- 23日 総務常任委員会視察研修事前説明会
- 26日 総務常任委員会研修
- 26日 双葉地方町議会議員会
- 27日 双葉地方町議会議員会
- 2日 双葉地方町議会事務局職員研修会
- 6日 総務常任委員会
- 7日 産業常任委員会
- 7日 文教厚生常任委員会
- 10日 第1回臨時議会
- 10日 双葉地方広域市町村圏組合議会保健衛生常任委員会